

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
環境・体制整備	1	7		法令の基準は満たしております。指導訓練室、フリースペース、相談室と分かれており利用児童が活動に応じて空間の使い分けができるようにしております。	利用人数や療育内容によって机の配置を工夫して、落ち着いて活動に取り組める環境づくりに努めてまいります。	
	2	7		国の定める配置基準にしたがい配置をしております。また基準以上の有資格者、専門職も配置しております。	今後も、個別療育や専門性を活かした療育を行ってまいります。	
	3	7		生活空間は、児童にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障がい児の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	今後も職員間で話し、児童の障害の特性に応じて、可能な範囲で改善し、より良い環境作りを目指してまいります。	
	4	7		生活空間は、清潔で心地よく過ごせる環境になっている。また、児童達の活動に合わせた空間となっている		
	5	7		必要に応じて、児童が個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっている		
業務改善	6	7		職員が揃う時間に業務連絡など、話し合いの時間を設けております。また、支援会議も定期的に実施し、支援方針についてすべての職員が情報を共有できるような努めております。		
	7	7		保護者様向け評価表を活用するなどによりアンケート調査を実施して保護者様の意向等を把握し、業務改善につなげている	年に一回のアンケート調査を実施し、保護者様からいただいた貴重なご意見やご要望を真摯に受け止め、その後の支援に役立てております。	
	8	7		職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげている	日々の引継ぎ時や毎月のリフレクション会議を通じて職員の意見を把握し、業務の振り返りを行い、改善に努めております。	
	9	7		第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	現時点では第三者評価は実施できておりません。今後の課題として検討してまいります。	
	10	7		職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されている	研修動画の視聴やオンラインでの研修をおこない、常時職員の資質向上を目指しております。また外部の研修にも参加いたしております。	
適切な支援の提供	11	7		適切に支援プログラムが作成・公表されている	令和7年度に向け作成しております。	
	12	7		個々の児童に対してアセスメントを適切に行い、児童と保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	児童発達支援管理責任者が中心となり、各関係機関と連携を取り利用児童の現状に沿った支援計画を作成しております。	
	13	7		放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、児童の支援に関わる職員が共通理解の下で、児童の最善の利益を考慮した検討が行われている	計画書作成時には支援会議をおこない、児童の現状の把握や、児童にとってよりよい支援がおこなえるよう、職員間で検討しながら計画の作成をおこなっております。	
	14	7		放課後等デイサービス計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われている	作成した計画書の内容は、職員間で共有し計画に沿った支援がおこなえるよう努めております。	
	15	7		児童の適応行動の状況を標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認している	社内共通様式で標準化されたアセスメントシートを使用し、確認しております。	
	16	7		放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、児童の支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	保護者様のご意向や利用児童の特性に十分に配慮し、ガイドラインの内容をふまえて具体的な支援内容を設定しております。	
	17	7		活動プログラムの立案をチームで行っている	全職員で企画しながらチームとして取り組んでおります。	
	18	7		活動プログラムが固定化しないよう工夫している	季節に応じたイベントや活動など、プログラムが固定化しないように職員が意見を出し合い企画しております。	
	19	7		児童の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われている	個別・集団の両活動を取り入れた支援計画を作成し、特性に沿った支援がおこなえるよう努めております。	
	20	7		支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っている	ミーティングをおこない、利用人数やその日の予定、役割分担などの把握をしております。ホワイトボードなども活用し、情報を共有することで、連携をとれるよう努めております。	
	21	7		支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	支援終了後の打ち合わせは翌日の朝に時間を設け、振り返りをおこなっております。勤務の関係で打ち合わせに参加できない場合は、連絡ノートを活用し共通理解に努めております。	
	22	7		日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	支援内容やその日の出来事は記録し、気になったことは職員間で共有や話し合いを行い、支援の改善に努めております。	
	23	7		定期的にモニタリングを行い放課後等デイサービス計画の見直しを判断し、適切な見直しを行っている	定期的にモニタリングをおこない、目標の達成状況については面談にて保護者様に詳しく説明しております。その際、保護者様のご意向を確認させていただき、目標の見直しや支援方法を定めるようにしております。	
	24	7		放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせる支援を行っている	地域との交流では長期休みの際、公共の場へ出かけ、公共のルールや交通ルール等を学べる機会を設けております。	
	関係機関や保護者様との連携	25	7		児童が自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っている	余暇時間では自分の好きな活動を遊び過ごす時間を確保しています。
26		7		障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その児童の状況をよく理解した者が参加している	児童発達支援管理責任者に加え、他の職員が担当者会議に参加しております。	
27		7		地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、連携、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えている	必要に応じて各種関係機関との連携に努め、情報共有をおこなっております。	
28		7		学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、児童の行事時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	学校や保護者様に依頼し、行事予定や送迎についても確認しております。連絡調整も適切におこない、トラブルの予防に努めております。	
29		7		就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	就学前に支援会議を設け、関係機関と情報共有をおこなっております。	
30		7		学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	移行支援事業所や保護者様との話し合いに積極的に参加し、各連携機関と連携を図り情報共有に努めてまいります。	
31		7		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言や研修を受ける機会を設けている	現在、児童発達支援センターや専門機関との連携までにはいたっておりません。	
32		7		放課後児童クラブや児童館との交流など外部との活動する機会がある	現在、記載してある活動等はおこなっておりません。	
33		7		（自立支援）協議会等へ積極的に参加している	自立支援協議会なども部会に所属しており定期的に活動や研修に参加しております。	
34		7		日頃から児童の状況を保護者様と伝え合い、児童の発達課題について共通理解を持っている	利用児童の活動の様子を連絡帳や送迎時にお伝えし、児童の発達や課題の状況について話す機会を設けております。	
35		7		家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っている	各家庭に研修など、パンフレットの配布や、情報の提供をおこなっております。	
保護者様への説明責任等		36	7		運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	運営規定についてはいつでも閲覧できるように掲示しております。また、契約の際に保護者様に、ご質問やご不明な点がないかなどを確認しながら丁寧に説明をおこなっております。
		37	7		放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童や保護者様の意思の尊重、児童の最善の利益の優先考慮の観点から、児童や家族の意向を確認する機会を設けている	支援会議をおこない、保護者様にご納得いただけるよう話し合いの機会を設けております。
		38	7		「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者様から放課後等デイサービス計画の同意を得ている	支援会議の際は、放課後等デイサービス計画書を示しながら内容の説明をおこなっており同意を得ております。
		39	7		家族等からの子育ての悩み等に、面談や相談に適切に応じ、面談や必要に応じて支援を行っている	送迎時などにお話しし、また、定期的に面談をおこなうなど、必要な助言や支援をおこなえるよう努めております。
	40	7		父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者様同士で交流する機会を設ける等の支援をしている。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしている	現在、記載してある活動等はおこなっておりません。	
	41	7		児童や保護者様からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者様に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	相談の内容に応じて対応窓口を区別し、各相談内容に対して迅速かつ適切に対応できるよう努めております。	
	42	7		定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を児童や保護者様に対して発信している	COMPASS だよりを季刊発行しております。活動の様子や、予定をお知らせする子どもカレンダーを毎月、作成・配布しております。公式 Web サイトでも利用児童の成長をご紹介しております。	
	43	7		個人情報の取扱いに十分留意している	個人情報は施設で保管し、鍵の取り扱いにも十分に注意しております。研修などもおこない、決して情報漏洩しないよう、細心の注意を払っております。	
	44	7		障がいのある児童や保護者様の意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	個々の特性に合わせた情報伝達ツールを活用し、円滑にコミュニケーションが取れるよう努めております。	
	45	7		事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	現在、記載してある活動等はおこなっておりません。	
	非常時等の対応	46	7		事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル等、感染症・対応マニュアル等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	各種マニュアルは、誰でも閲覧できるように設置しております。定期的に見直しとともにマニュアルに沿った訓練を実施しております。
		47	7		業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	マニュアルに沿った内容での避難訓練を定期的に実施しております。
		48	7		事前に、服薬や予防接種、でんかん発作等の児童の状況を確認している	標準化されたアセスメントツールを使用し、状況の把握に努めております。また、連絡帳などを適して状況の変化の確認をさせていただいております。
		49	7		食物アレルギーのある児童について、医師の指示書に基づく対応がされている	指示書がある利用児童については保護者様から情報提供いただき、各利用児童のアレルギーに関しては、全職員で周知しております。
		50	7		安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な指針を講じた中で支援が行われている	年間計画を立て事業所の点検や避難訓練をおこなっております。また、PDCAサイクルの観点から定期的に安全計画の見直しや必要に応じて変更をおこなっております。
51		7		児童の安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知している	非常時の避難所や利用児童の受け渡し場所、連絡先などをお知らせしております。また、避難訓練の様子等はまたよりにお知らせしております。	
52		7		ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討している	都度、報告書を作成し、いつでも閲覧できるようにしております。共通理解はかり、事故防止に努めております。	
53		7		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	虐待防止委員会を設置し、定期的に研修へ参加することで虐待防止への認識を深めております。	
54		7		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、児童や保護者様に事前に十分に説明した上で、放課後等デイサービス計画に記載している	原則として利用計画書に身体拘束の禁止を掲げておりますが、利用児童の安全のため、やむを得ず必要となる場合については、保護者様の同意を得て支援計画に記載するようにしております。	

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体でおこなった自己評価です。